

- 主 旨：全国大会への出場を目指すチームが集まり、切磋琢磨する場とする。
普段交流の少ない県外チーム同士の対戦を通じて選手/スタッフの交流を創出し、レベルアップする。
- 名 称：J-GREEN SAKAI Winter Youth Cup 2022
- 主 催：ジェイズパークグループ 代表団体 (株) ジャパンフットボールマーチャンダイズ
- 主 管：(株) ジャパンフットボールマーチャンダイズ
- 協 力：桃山学院高等学校サッカー部・桃山学院高等学校サッカー部父母会
- 協 賛：味の素株式会社・加茂商事株式会社「サッカーショップKAMO」
- 企 画・運 営：株式会社ジャパン・スポーツ・プロモーション
- 日 程：【 Division 2 】 2022年12月25日(日)~12月27日(火)午前 3日間
【 Division 1 】 2022年12月27日(火)午後~12月29日(木) 3日間
- 会 場：J-GREEN堺 (〒590-0901 大阪府堺市 堺区築港八幡町145・072-222-0123)
※ロングパイル人工芝5面 **決勝戦においては、天然芝にて開催予定**
- 参 加 資 格：1) 18歳以下の男子選手にて構成されたチームであること。
2) 近年の成績が都道府県ベスト8以上のA (トップ) チームであること。
※登録チーム数が多い都道府県に関してはベスト16以上
3) 原則として、日本サッカー協会の登録チームであること。
4) フェスティバルの主旨を理解し、運営に協力出来ること。
5) 3日間通して参加し、遠方チームの宿泊チームは本部指定宿舎に宿泊すること。
※特別な事情により、実行委員会が認めた場合には上記資格を満たさなくても参加することが出来る。
- 参 加 チーム
- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 【 Division1 】 | 【 Division2 】 |
| 関 西) 桃山学院高等学校 : 大阪 | 関 東) 群馬県立前橋高等学校 : 群馬 |
| 阪南大学高等学校 : 大阪 | 北 信 越) 高岡第一高等学校 : 富山 |
| 大阪府立摂津高等学校 : 大阪 | 小松大谷高等学校 : 石川 |
| 常翔学園高等学校 : 大阪 | 東 海) 名古屋経済大学高蔵高等学校 : 愛知 |
| 和歌山県立和歌山工業高等学校 : 和歌山 | 関 西) 桃山学院高等学校 : 大阪 |
| 奈良市立一条高等学校 : 奈良 | 帝塚山学院泉ヶ丘高等学校 : 大阪 |
| 兵庫県立西宮高等学校 : 兵庫 | 初芝立命館高等学校 : 大阪 |
| 中 国) 広島翔洋高等学校 : 広島 | 大阪府立泉陽高等学校 : 大阪 |
| 鳥取県立境高等学校 : 鳥取 | 大阪府立千里高等学校 : 大阪 |
| 四 国) 高知県立高知工業高等学校 : 高知 | 比叡山高等学校 : 滋賀 |
| 高知県立高知商業高等学校 : 高知 | 京都共栄学園高等学校 : 京都 |
| 九 州) 宮崎第一高等学校 : 宮崎 | 京都府立寛道高等学校 : 京都 |
| | 中 国) 広島市立沼田高等学校 : 広島 |
| | 四 国) 尽誠学園高等学校 : 香川 |
- 試 合 数：【Div2】5試合 (初日：2試合・2日目：2試合・最終日：午前1試合) 【Div1】5試合 (初日：午後1試合・2日目：2試合・最終日：2試合)
- 競 技 規 則：1) 公益財団法人日本サッカー協会「最新版競技規則」による。
2) 試合時間は、全試合70分 (35-10-35) とする。トレーニングマッチは50分 (25-10-25) とする。
3) 同じ背番号のユニフォームを着用した選手が同時出場することは不可とする。
4) 決勝トーナメントにおいて、70分を終了して引き分けの時はPK戦により次回進出チーム及び、順位を決定する。
5) Division2上位2チームは次年度Division1に昇格の権利を持つ。Division1下位2チームは次年度Division2に原則降格。
6) 荒天にともなう試合中断について
① グラウンド使用の規定時間内で試合終了が可能な場合、再開をする。
② グラウンド使用の規定時間内で試合終了が不可能な場合、以下順位で優先対応とする。
a) 翌日以降に振替が可能な場合、振替対応を本部および当該チームにて協議し決定する。
b) 翌日以降に振替が不可能な場合、中断時点で前半が終了しており、結果に優劣がついていた場合、その結果を最終結果とする。
c) 翌日以降に振替が不可能な場合、中断時点で前半が終了していない場合、結果の優劣にかかわらず、抽選とする。
d) その他、大会本部および当該チームと協議し決定する。
- 大 会 方 式：グループリーグにおいては、最終の合計勝点の多いチームを上位とする。(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)
但し、最終の合計勝点が同一の場合には、以下の順序により決定する。
※Division2においては、4チームリーグの最下位チームとの結果を計算せず、1位~3位にて再計算した結果を予選リーグ結果とする。
①全試合の得失点差の多いチーム
②全試合の総得点の多いチーム
③当事者チーム同士の対戦成績の良いチーム
④なお、同点の場合は抽選とする。
- フレンドリーマッチ：1) 希望制と致します。
及びトレーニング 2) 別途費用1試合4,500円(税込)の提供となります。
※引率&審判→必ず指導者が帯同し、当該チーム同士で審判できることを条件とする。
- 審 判：主審 = 全試合主催者派遣(トレーニングマッチは相互主審)
副審 = 当該チームにて1名ずつ派遣※選手可 ※決勝のみ主催者派遣予定
- 表 彰：優勝チームへ優勝賞品・協賛企業様より副賞を贈呈します。
- 大 会 事 務 局：株式会社ジャパン・スポーツ・プロモーション 大阪事務所
<http://www.japansportspromotion.co.jp/>
〒530-0013大阪府大阪市北区茶屋町3-6・加茂梅田ビル6F TEL:06-6377-4717・FAX:06-6377-4718
担当：林・富田・寺本

